



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

2009 - 2010 年度テーマ

R.I. テーマ 「ロータリーの未来はあなたの手に」
R.I. 会長 John Kenny

2580 地区テーマ 「ロータリーの未来はあなたの手に」
地区ガバナー 多田 宏

クラブテーマ 「感謝の心で行動を」
クラブ会長 小林 雅純



本日の卓話

会長・幹事 「1年を振り返って」
会長 小林雅純君・幹事 古谷輝彦君

今後の卓話予定

7/7 会長・幹事挨拶 会長 古谷輝彦君・幹事 原田 毅君
7/14 クラブ協議会 今年度事業計画発表

2010年6月30日

第1181回例会

会長 小林 雅純
幹事 古谷 輝彦

前回 (6/23 1180 回例会) の記録

来訪者紹介 (1180 回例会)

◆ゲスト 0名
◆ビジター 1名 東京浅草RC 樋口孝四郎 様

出席報告 (1180 回例会)

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
45名	1名	2名	34名	8名	80.95%	1178 回例会修正 欠席 5名・出席率 88.10%

会長報告 <小林会長>

- ・先週は、上原瑞枝様とマーガレットの会の歌を聴かせて頂きました。大変素晴らしい歌であり、そしてボランティアとして社会奉仕活動に努力されているという事で、更に感心いたしました。ロータリークラブももっと社会奉仕を考えないといけないと思いました。
- ・城西高校よりアントネラにフィールドトリップの参加要望が来ております。費用は

15,000円位かかりますが、クラブとして承認させて頂きました。

- ・6月17日 台東ゴルフ連盟に中村さんと一緒に参加してきました。中村さんはグロス79で第三位に入られ、選手として都の大会に参加します。私は、グロス84で、中村さんに完敗でありました。
- ・6月22日(火) ホテルニュー魚眼荘 そば会に参加しました。226回も続いているそうです。

幹事報告 <古谷幹事>

- ・例会変更の案内が来ております。事務所に

て確認してください。

委員会報告

<出席委員会 長島副委員長>

1. 出席委員会というよりクラブとして重要且つ基本的な課題である出席とメイクアップについて会員の皆様のご協力がありましたが、下期平均出席率は81.97%、修正出席率は88.57%と90%以下

という結果に終わりました。上期修正出席率が92.24%でしたので通年では90.40%と辛うじて90%を維持できました。

2. 28名の会員の方が100%出席され、そのご努力に敬意を表し、記念品を贈呈させていただきました。66%の会員が年間100%出席を達成されたこととなります。

「下期事業報告」



海内会計



関原環境保全委員長



岩戸プログラム委員長



岩田米山奨学委員長



宮村 R 財団委員長



原田会報委員長



小林社会奉仕委員長



上野親睦副委員長



長沼 R 情報委員長



長島出席副委員長



田村国際奉仕委員長



藤掛青少年育成委員長



本 SAA 委員長



藤野職業奉仕副委員長

ニコニコボックス

<上原瑞枝とマーガレットの会 様>

- ・先週はありがとうございました。老人施設と違って多くの素敵な殿方の前で歌ったので、皆ドキドキでした。こんな機会を与えていただいて、皆とても感謝しております。又、何かの時にはお声をかけて下さい。ありがとうございました。

<関原>

- ・環境保全委員会の関原です。ついに事業報告会の日が来てしまいました。全く活動をしてきませんでした。ただただ「ごめんなさい」の一言です。

<馬場>

- ・昨日は「そば会」にお越し頂きありがとうございました。

<次年度親睦委員会 藤掛>

- ・7月の会長幹事慰労会のご案内書で小林会長のお名前の漢字が一文字間違っております。訂正したものを全員に添付メールに

てお送りしております。申し訳ございませんでした。

<海内>

- ・社員旅行で従業員と家族100人でゲームへ行ってきました。ジェフズ・パイレーツ・コープのチーズハンバーガーが絶品でした。ゲームへ行ったら是非食して下さい。

<天笠>

- ・女房とスペインへ行って来ました。足が悪いので、あと何年行けるかわからないので、これから少しサービスをしたいと思っています。

<植木>

- ・会長・幹事ありがとうございました。

<海内、井田、宮村、原田、長島>

- ・事業報告、発表の皆さん、頑張ってください。

<小林（雅）、古谷>

- ・事業報告発表の皆さん、宜しくお願ひします。一年間、ご苦労様でした。

参考

散歩のついでに富士山に登った人はいない

経営コンサルタントの小宮一慶(かずよし 1957-)氏は、その著『当たり前前をバカになってちゃんとやる』で次のように言う。

“散歩の途中で、「そうだ、富士山に登ろう」と思いついて、そのまま富士山に登る人はいませんし、登れません。(中略)

富士山に登るには、それなりの装備や準備が必要です。富士山の頂上に立つ人は、みな「富士山に登ろう」と思って、一歩一歩、歩いてきた人たちばかりです。

でも、「歩いている」というその行為自体を見れば、富士山に登る人も、ぶらぶら歩いている人も、みな同じ歩き方に見えます。

みな同じに見える、というところが落とし穴です。隣の人と同じように歩いているからといって、安心してはいけません。その人は富士山に登る人かもしれないのです。

富士山の頂上に立つ人は「富士山に登ろう」と思って歩いているから、頂上に行けるわけであって、何も考えていなければ、たいした場所には行きません。

人生も同じです。どこかに行こうと思わなければ、ただの散歩のようにぶらぶら歩いて、どこに着いたか分からないうちに、やがて死に至ります。

だから、目的や目標を持つことが大事なのです。そのために自分は何をしなればならないかを、つねに考えていなければいけません。”